

【第三种郵便物認可】

ユニーク企画で街おこし

民間団体などが連携してイベントをテコに地域の街おこしを目指す動きが千葉県内で相次いでいる。千葉市の西千葉地区では地元の特定非営利活動法人（NPO法人）や商店などが協力し、千葉大学出身の音楽家のコンサートを開催する。松戸市の五香地区でも商店街が農家と組んで健康的な食習慣や地産地消を提案する企画で集客する。西千葉地区が本拠のNPO法人トライワープ（虎岩雅明代表理事）が

NPOや商店街連携

運営主体となり、二十五日に「西千葉のアイドル祭り」を開く。千葉大大学院を修了し、同地区を中心に活動するミュージシャン、松尾貴臣氏が主役のコンサートだ。トライワープ自体、西千葉限定の会員制交流サイトの運営など地域に密着したIT（情報技術）事業を展開するが、イベントには地元商店や千葉大OBが経営する企業なども参画。広告出稿でイベント運営費の調達に協力しつつ、会場での企業

西千葉 千葉大出身者の演奏会 松戸 健康的な食習慣を提案

宣伝や販促、イベント参加者の地元飲食店への誘導など、集客を西千葉の経済活性化につなげる。「地元商店で情報を得てイベントに参加した学生と地元住民とが結びつく」（虎岩氏）など、地域交流の輪も広げる。千葉大の後援も得て、同大

松戸市の大ホールを会場に三加者の地元飲食店への誘導など、集客を西千葉の経済活性化につなげる。の主役は地元の五香さ「地元商店で情報を得てイベントに参加した学生と地元住民とが結びつく」（虎岩氏）など、地域交流の輪も広げる。千葉大の後援も得て、同大



西千葉での松尾氏のライブ（写真上）と五香での無農薬野菜を使った食事の提案会

五月は地元日本料理店が無農薬栽培の松戸産小松菜を使い試作した「六単位弁当」の提案会を開き、四十一五十人が参加。同月末には週一回の野菜の直売も始めた。今後は無農薬野菜のエキスを含む発泡酒を県内各地の醸造所と協力して開発し、市内の飲食店や小売店に出荷する予定だ。

現在では五編成が無線LAN対応で、一般公募のモニターが参加して試験運用している。六月末ま

金融庁は昨年発覚した不正融資について「同金

金融庁は昨年発覚した不正融資について「同金

金融庁は昨年発覚した不正融資について「同金

金融庁は昨年発覚した不正融資について「同金

金融庁は昨年発覚した不正融資について「同金

県内の融資額 昨年度16%減 農林公庫関東支店

支店が去年度の千

千葉

043-227-4346